

Oh! たまRUN!!

東九州自動車道
「鹿屋串良～曾於弥五郎間」&大隅縦貫道開通記念



動画は
ココ!!

「Oh! たまRUN!!」の動画を見ることができます。鹿屋体育大学自転車競技部員ヘルメットに装着したカメラで撮影した臨場感ある映像です。

610人がさわやかな汗!!

12月13日、東九州自動車道曾於弥五郎IC（インターチェンジ）～大隅縦貫道笠之原ICの開通を祝い「Oh! たまRUN!!」を開催。610人が渡り初めを行いました。

鹿屋串良JCTを発着点に、招待選手による自転車ロードレースの後、サイクリング大会（26キロ）に330人、ジョギング大会（4キロ・8キロ）に計280人が参加し、開通を8日後に控え、綺麗に整備された道路を思い思いのペースで楽しんでいました。

同級生と最高の思い出づくり!

大黒小学校6年 上ノ堀 愛莉さん

風が強く、距離も長くてきつかったけど、卒業記念に6年生全員と先生と一緒に楽しく参加できました。コースの途中で食べた焼き芋、ゴールの後に食べたばらカレーがとても美味しく、もう少し食べたかったです。

最後には、鹿屋体育大学の自転車の選手と一緒に写真撮影ができて記念になりました。今度は、家族で高速道路に乗って遠くに遊びに行きたいと思います。



白線輝く道路に感動!

精松 恒久さん・恵美子さん（今坂町）

「真新しい高速道路を自転車で走れるなんて初めての経験♪」と夫婦で参加しました。26kmをママチャリでの完走は不安でしたが、高隈山麓にかかった美しい虹と、子ども達が一生懸命ペダルを漕いでいる姿に励まされて完走!白線輝く高速道路は、大隅の輝く未来へと繋がっているようでした。

スタッフの皆様、感動をありがとうございました!



12月21日、開通記念式典が開催された串良平和アリーナでは、細山田北町内会の皆さんが、来賓の皆さんに地元の食材を使用した、豚汁、でんぶん汁、おにぎり、ガネ、ふくれ菓子、柚子餅等の昼食のおもてなしを行いました。

地元でせっかくお越しいただいた参加者を「もてなす」ため、東原町内会は半年前から準備を始め、開通イベントに用意した食事は「紅はるか」の焼きいも150kgと「ソバ600杯」。紅はるかとはソバは、地域の高齢者の皆さんを中心に育て収穫し、芋はより甘くするため、洞窟で約1か月間寝かせたそうです。手間と時間をかけた食は『東原町内会』と書かれた

のぼり旗が立つ3か所の給食所で、約50人の町内会スタッフで東原の特産品である「お茶」とともに笑顔で振る舞い喜ばれていました。高速道路の開通で期待することを川崎会長に伺うと「皆で団結して東原をPRし、地域を活性化させたい。そのためインターチェンジに「東原」の名が刻まれた意義は大きい!!」と力強く話されました。



給食所で、選手の皆さんに特産品を振る舞いました。

東原町内会長
川崎 勝さん

